

# 県央東部消防指令センター 海老名市・大和市・座間市・綾瀬市の 4市で共同運用開始

図消防総務課 ☎046(231)5153  
県央東部消防指令センター ☎046(234)8119

これまでの3市から大和市を加えた4市60万人を対象とした119番通報を集約し、消防隊や救急隊に指令を出す消防指令センターが、4月から本格的な共同運用を開始しました。

## 4市の消防指令拠点として

4市の災害情報を一元化することで複雑多様化した災害対応、広域災害・大規模災害時に迅速な応援出動が可能になりました。先進技術を用い

た設備や4市の消防力を最大限活用できる応援体制により、1秒でも早く出動し市民の生命・身体・財産をあらゆる災害から守ります。

## 市域を越えた応援体制を確立

4市で救急業務の相互応援協定を締結し、市域を越えて救急車が出動します。傷病者に近い最適な車両を自動的に選別し、迅速な救急出動体制を確立しました。

例えば、海老名市内で急病人が発生し救急要請を受けたが、管轄の救急隊が出動中の場合、現場に最も早く到着する大和市・座間市・綾瀬市のいずれかの救急車が出動します(3頁図)。

## 先進技術を用いた設備が充実

無線交信・GPSを活用し、各消防署と全車両、指令センターが情報共有するほか、さまざまな設備を整えています。

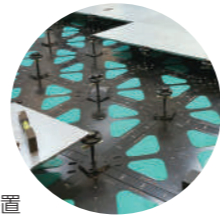
## 自然災害に対応した免震装置

指令システムや無線設備などを免震装置の上に設置し、大規模地震が発生した場合でも、4市

市民からの119番通報を継続して受信できる体制を整えています。

## AI音声テキスト化機能

AIにより、通話内容をリアルタイムに文字化・画面に表示し、通報者の声が聞き取りにくい場合でも、複数の通信指令員で確認ができるた



免震装置

め、よりの確な対応が可能です。

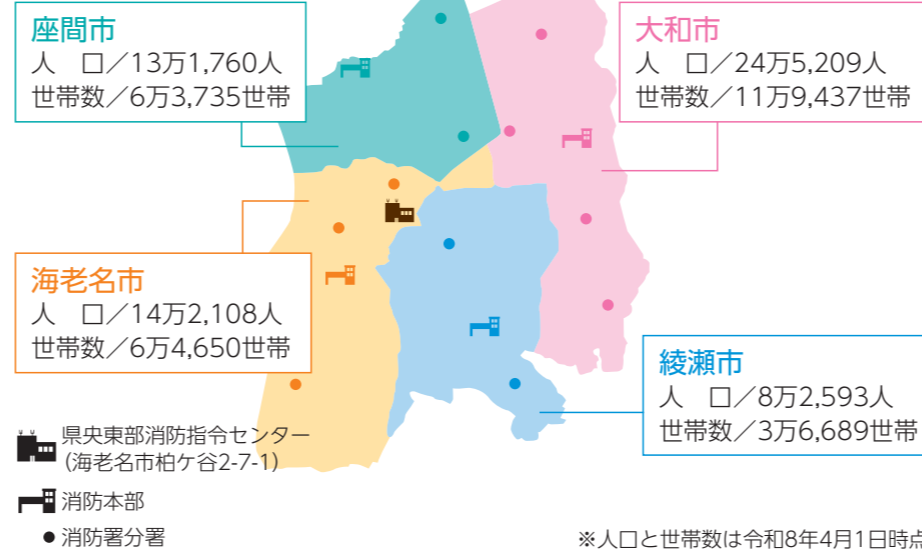
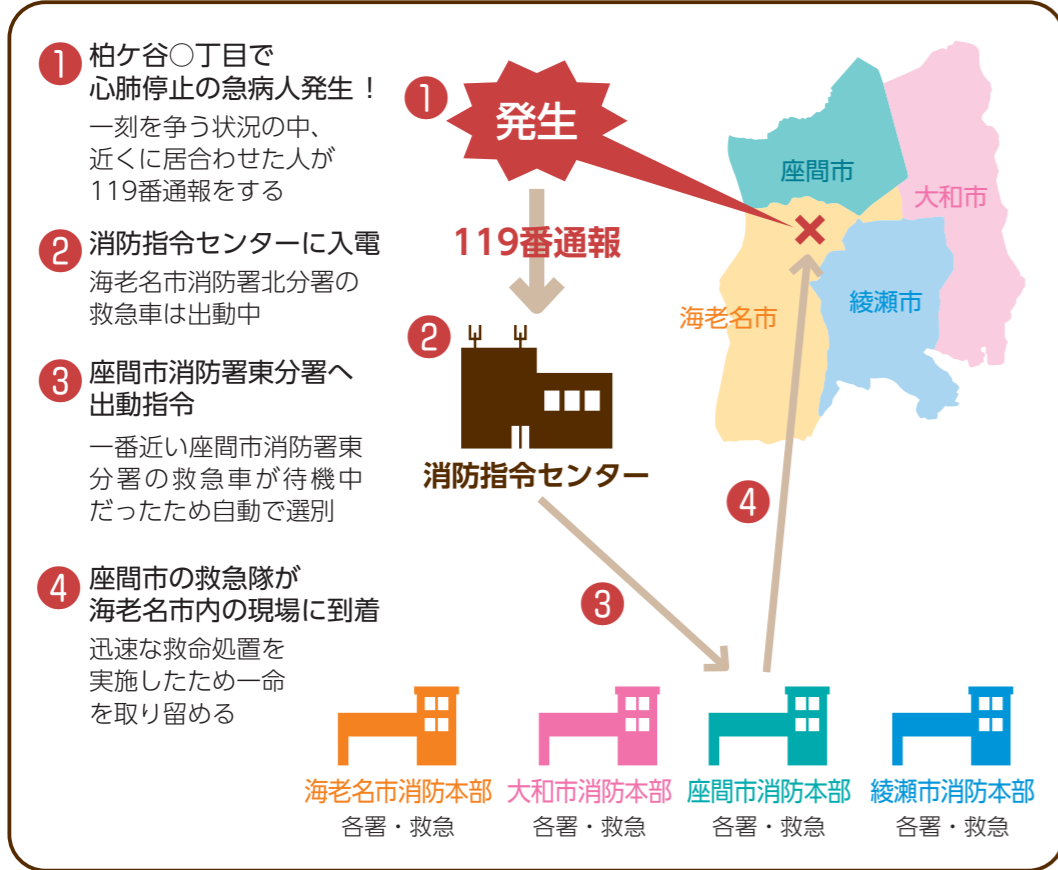
## 事案情報共有システム

災害事案や車両運用状況、病院状況などの最新情報を消防本部・消防署分署・市災害対策本部でも検索・閲覧できます。

大規模災害時には各消防本部で情報共有しながら連携して、迅速・的確な災害活動を行います。



## 市域を越えた応援体制



1本の通報から命をつなぐ  
通信指令員の心得  
1人でも多くの  
命を守るために

通信指令員  
成島寿美



4市市民の皆さんからのSOSを一番最初に受け取るのは、消防指令センターで勤務する私たち通信指令員です。119番通報を受け取り最先端のシステムを活用して、傷病者の状況や場所を把握し、迅速で確実な出動につなげています。また、119番通報の受信中は常に冷静でいることと、他の指令員に的確な指示を出すための判断力を持つことが大切です。救急救命士として現場へ出動した経験と通信指令員としていくつもの通報の対応をして得た知識を、今後も4市の市民の命と安全を守るため生かしていきたいと思ひます。

